



県美容組合秋田東支部
 髪の毛を整えて
 リフレッシュ

特養老人ホーム慰問

県美容生活衛生同業組合秋田東支部(秋田市、明石徹支部長)の美容師13人が3日、同市太平の特別養護老人ホーム「大平荘」(伊藤二雄施設長、定員60人)を慰問した。入所者の髪の毛を整える「ボランティアカット」を通じ、入所者と交流を深めた。

同支部が2006年から、気持ちよくお盆を迎えてもらおうと行っている。今年はお年寄り約30人を散髪。美容師は入所者と談笑しながら、一人当たり20分ほどかけて髪型をセットするなどした。口紅を塗ってもらい、鏡を見てうれしそうなお顔を浮かべた。

美容師に髪を整えてもらい、うれしそうな表情を浮かべるお年寄り

年寄りも見られた。

カットをしてくれた美容師が長男の同級生だったという天立ヨシさん(87)は「息子の同級生に髪を切ってもらえたなんて偶然。化粧までしてもらって、若返ったんじゃないかしら」と笑顔で話した。